

■教育過程概要 ☆こんな子どもに育てたい☆

	ひよこ組(満3歳児)	年少組(3歳児)	年中組(4歳児)	年長組(5歳児)
第一期		○園生活の流れを知り、そのリズムに慣れる ☆仏壇にお参りする	○新しい先生やクラスに慣れ、落ち着いた生活リズムを取り戻す ☆仏壇にお参りし、讃歌を歌う	○新入園児の世話などを通して、年長児としての自覚と誇りを持つ ☆仏壇に正しくお参りし、『十二禮』を読経する
第二期		○いろいろな遊びに目を向けて、先生や友達と楽しんで遊ぶ ☆生き物に触れたり世話をしたりして可愛がる	○自分の思いやしたいことをぶつけ合う中で、一緒に遊べる友達と出会う ☆相手の話をよく聞きにでも、自分からやってみようとする	○気の合う仲間と、共通の目的を持って、意欲的に活動する ☆自分から進んでお手伝いをしようとする
第三期	満一期 ○園生活の流れを知り、そのリズムに慣れる ☆仏壇にお参りする	○友達と一緒に遊ぶことを楽しみにする ☆きまりを知って、自分のことは自分であることを喜ぶ	○友達と一緒に楽しんで遊ぶ ☆友達の迷惑を考えながら、誰とでも遊ぶようにする	○集団の中で、自分の役割を果たそうとする ☆誰にでも、優しい心を持ち、行動しようとする
第四期	満二期 ○いろいろな遊びに目を向けて、先生や友達と楽しんで遊ぶ ☆『のんののののさま』などを歌う	○気の合う友達と一緒にになって、いろいろな遊びに関わり、楽しさを膨らませていく ☆食事では「いただきます」「ごちそうさまでした」をいう	○共通の興味のあることがらに向けて気の合う仲間と一緒に活動する ☆食前・食後には、合掌して、感謝の言葉をいう	○集団を意識しながら、自分なりに考えて、したいことを最後までやり遂げようとする ☆身の周りには亡くなった人がいることに気づき、お陰を感謝する
第五期	満三期 ○友達と一緒に遊ぶことを楽しみにする ☆いつでも「ありがとう」をいう	○友達と一緒に遊んで楽しむ喜び ☆いつでも、どこでも「ごめんなさい」をいう	○共通の目的を持って、仲間と一緒に活動しようとする ☆いろいろなもののお陰で生かされていることを知る	○仲間と協調しつつ、自分のやりたいことを推し進める ☆いつも、阿弥陀様と一緒にいることを知る
第六期	満四期 ○気の合う友達と一緒に、いろいろな遊びに関わり、楽しさを膨らませていく ☆先生や友達と一緒に後片付けをする	○仲間と一緒に遊んで、遊びに熱中する ☆物にも『いのち』があることを知り大切に扱う	○仲間と一緒に生活を、安定感を持って送ることができる ☆仲間と一緒に生活することを喜び、感謝する	○先生や仲間のお陰に感謝し、仲間と協調して、園生活を精一杯楽しむ ☆仲間と助け合うことの喜びを知る

※「年間、学期、毎月の指導計画案は印刷の上、直接、保護者宛にお届けしています。

必要な方は当園事務所でお渡しいたします。